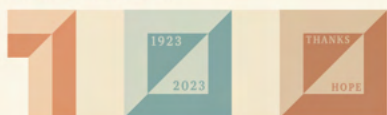


SCHOOL INFORMATION

学校案内



大阪府立工芸高等学校
創立100周年



KOGEI SENIOR HIGH SCHOOL
100th ANNIVERSARY



ビジュアルデザイン科
VISUAL DESIGN

映像デザイン科
PROJECTED IMAGE DESIGN

プロダクトデザイン科
PRODUCT DESIGN

インテリアデザイン科
INTERIOR DESIGN

建築デザイン科
ARCHITECTURAL DESIGN

美術科
FINE ART



大阪府立工芸高等学校
OSAKA PREFECTURAL KOGEI SENIOR HIGH SCHOOL



工芸高校とは

大阪府立工芸高等学校は、令和5年に創立100周年を迎える長い歴史を持ち、「デザインと美術」を専門とする高等学校です。

学びたい領域の勉強を高校時代からスタートさせたいという、高い志と目的意識を持った生徒たちが、6つの科のいずれかを選択し、3年間の継続的かつ専門的な授業を通じて、知識と技術の習得に励みます。

デザイン、美術、造形分野を中心に、多くの才能を世に輩出してきた歴史と伝統を大切にするとともに、新時代に求められる、豊かな美的感性と、確かな技術の育成のため、専門性の高い最新の施設・設備を設置し、充実した教育活動を行っています。



学校の信条 「真実一路」

良知を以って己を磨き
敬愛を以って人に接し
熱意を以って事に当る



デザイン・美術・造形は「美的感性」と「ロジック」によって様々な問題を解決し、社会をより快適、幸せ、豊かにする活動です。この挑戦を可能にするため、正しい知識をもって誠実をつらぬき、人に敬愛の真心を抱き、ひたすら一筋の道を進む情熱をもって邁進できる、「人」を育むこと。それが、工芸高校の信条なのです。



将来の計画 や 志望職種 をきかれたとき . . .

「子どもの頃から絵を描くのが好きだった。これを活かしたい。」

「これからは動画だと思う。早くから動画スキルを身に付けたいけど。」

「実際に手に取る商品をデザインしたいけど、何がいいのか . . . 。」

「家具を作る作家になって、素敵なモノに囲まれたい! 」

「一級建築士になって、おしゃれな家を建てたいけど、自分にできるかなあ。」

「就職じゃなくて、アーティストと呼ばれる人になりたい。」

「広告やCM 業界に入って企業のプロモーションを手がけたい。」

「カーデザイナーになりたいけど、何から始めたらいいかわからない。」

「映画や写真に興味があるけど、就職先があるか不安。」

「図画工作が大好きだけど、まだ将来の仕事の志望まで考えられない。」

「ゲーム業界に行きたいけど、プログラムは出来ないと思う。」

「絵を描くことが、とにかく好き。」

「ものを作るのが好きだけど、どんな仕事が自分にあうのか思い浮かばないよ。」

こんなふうに思ったら . . . 工芸高校です。



歴史と共にある学校

創立100周年を迎えた工芸高校の歴史は、時計塔が特徴的な本館校舎と共にあります。この建物は、デザイン・芸術教育の原点、ドイツ「バウハウス」の前身であるワイマール工芸学校をモデルに設計され、1924年に竣工しました。印象的な赤レンガの校舎は、卒業生の心に残り続ける工芸高校のシンボルであり、大正時代の名建築としても有名です。

本校の本館校舎は、ドイツ「バウハウス」のワイマール工芸学校(アール・ヌーボーの巨匠ヴァン・デ・ヴェルデ設計)をお手本に、当時の大阪市営繕課が総力を挙げて設計し1924年に竣工しました。大阪市は平成6年2月、この本館を永久保存と決定し、2000年12月12日に「大阪市指定有形文化財」に指定しました。また、経済産業省の平成20年度「近代化産業遺産」指定を受けるなど、「大阪バウハウス」とも称される歴史ある貴重な建築物となっています。



(左) 正面や壁面を飾る連続した六角形の模様と古代ギリシャ文化発祥の装飾様式アーカナス(Acanthus、ハアザミ)の葉のレリーフ。

(右) イギリス積みの煉瓦の壁面は独特のリズム感を持ち、重厚でいて合理的です。手間のかかるその積み方は、デザインと美術を学ぶ本校に相応しいのです。

これらが本館をぐるりと取り囲み、芸術の香りを醸し出していると同時に、ここで学ぶ生徒たちを見守っているようです。





高校生活の四季を彩る、レンガ造りの本館と時計塔。

工芸高校と多くの生徒達を見守ってきた、本館と時計塔は、100年に及ぶ本校の歴史そのもの。この空間で休憩したり、喋ったり、部活動をしたり…。四季折々の高校生活を包み込むように彩ってくれます。



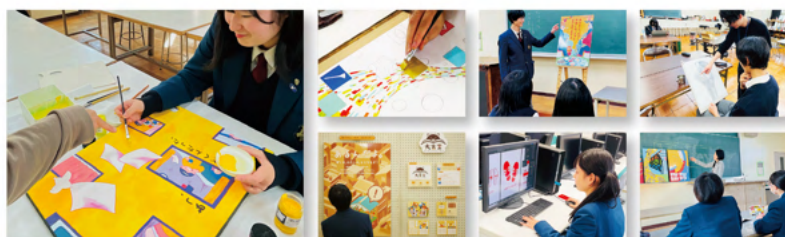
各専門学科の紹介

工芸高校の「デザイン5科+美術科」の6学科は、実践的な授業内容を通じ、漠然とした夢を模索する生徒たちに、卒業後の具体的な将来ビジョンを提示します。



ビジュアルデザイン科 VISUAL DESIGN

広告、ポスター、パンフレット、パッケージ、イラストレーション、画像加工など、グラフィックデザインを中心とした課題に取り組み、発想力、企画力、プレゼンテーション力など、総合的なデザイン力を育みます。



映像デザイン科 PROJECTED IMAGE DESIGN

広告写真や印刷等のフォトデザイン、CM・ドラマ等のビデオ、コンピュータグラフィックスの3つを柱とした映像メディア制作を通して豊かな感性を磨き、デザインの基本と応用を実践的に学びます。



プロダクトデザイン科 PRODUCT DESIGN

食器や電化製品などの日用品、自動車などの大型製品まで、立体製品・造形物を考案、デザイン、制作するための、様々な素材の知識や加工技術を習得し、美しさ、機能性など多様な視点を実践的に学びます。





インテリアデザイン科 INTERIOR DESIGN

机の上の小さな雑貨はもちろん、インテリアに関わるポスターなどの平面作品から、家具、照明、ディスプレイ、住宅や空間の設計など、生活に関わる全てを題材にしてデザインを学びます。



建築デザイン科 ARCHITECTURAL DESIGN

住宅建築、オフィスビル、マンションなど、建築物の設計や空間のデザインを中心に、CAD、パース着彩、模型製作などを学びます。建築士の資格取得や設計コンペ応募のための学びもサポートします。



美術科 FINE ART

美術造形の基礎となる「素描」「構成」「色彩」を柱に、絵画(日本画・洋画)、彫刻、デザインなどの選択専攻によるきめ細かい指導で、豊かな感性と技術を育てます。



各学科カリキュラム

(令和5年度 入学生用)

新入生は誰もがみんな初心者です。丁寧で着実なステップ一般教科と、各学科の専門知識を基礎から応用まで

1年

学科名	普通科授業					
ビジュアルデザイン科 VISUAL DESIGN	現代の国語	言語文化	公共	数学I	化学基礎	体育
映像デザイン科 PROJECTED IMAGE DESIGN	現代の国語	言語文化	公共	数学I	化学基礎	体育
プロダクトデザイン科 PRODUCT DESIGN	現代の国語	言語文化	公共	数学I	化学基礎	体育
インテリアデザイン科 INTERIOR DESIGN	現代の国語	言語文化	公共	数学I	化学基礎	体育
建築デザイン科 ARCHITECTURAL DESIGN	現代の国語	言語文化	公共	数学I	化学基礎	体育
美術科 FINE ART	現代の国語	言語文化	公共	数学I	化学基礎	体育

2年

学科名	普通科授業						
ビジュアルデザイン科 VISUAL DESIGN	論理国語	古典探究	地理総合	数学A	物理基礎	体育	保健
映像デザイン科 PROJECTED IMAGE DESIGN	論理国語	地理総合	数学II	物理基礎	体育	保健	英語
プロダクトデザイン科 PRODUCT DESIGN	論理国語	地理総合	数学II	物理基礎	体育	保健	英語
インテリアデザイン科 INTERIOR DESIGN	論理国語	地理総合	数学II	物理基礎	体育	保健	英語
建築デザイン科 ARCHITECTURAL DESIGN	論理国語	地理総合	数学II	物理基礎	体育	保健	英語
美術科 FINE ART	古典探究	地理総合	数学A	生物基礎	物理基礎	体育	保健

2年生 選択授業

3年

学科名	普通科授業					
ビジュアルデザイン科 VISUAL DESIGN	論理国語	古典探究	歴史総合	生物基礎	体育	英語コミュニケーションII
映像デザイン科 PROJECTED IMAGE DESIGN	文学国語	歴史総合	数学II	生物基礎	体育	論理・
プロダクトデザイン科 PRODUCT DESIGN	文学国語	歴史総合	数学II	生物基礎	体育	論理・
インテリアデザイン科 INTERIOR DESIGN	文学国語	歴史総合	数学II	生物基礎	体育	論理・
建築デザイン科 ARCHITECTURAL DESIGN	文学国語	歴史総合	数学II	生物基礎	体育	論理・
美術科 FINE ART	古典探究	歴史総合	情報I	体育	英語コミュニケーションII	

3年生
選択授業 A

造形表現A 映像技術A 課題実習 A(ビジュアル) 課題実習 A(映像) 課題実習 A
古典探究(分割履修) 時事 数学B 生物演習 英語会話 英語演習(V) 英語演習

アップで、高校生としての
幅広く学べます。

※詳細な教科目 単位数などは別紙、本校【学校要覧】を参照してください。
※年により開講されない科目があります。詳しい内容がわかる「選択授業説明会」があります。
※生徒の人数制限がある科目があります。また、希望人数により開講されないこともあります。

				専 門 科 授 業					
保健	芸術・美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	工業情報数理(情報Ⅰ読替)	ビジュアルデザイン実習	デザイン実践	LHR	
保健	芸術・美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	工業情報数理(情報Ⅰ読替)	映像デザイン実習	写真技術	LHR	
保健	芸術・美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	工業情報数理(情報Ⅰ読替)	基礎デザイン実習	プロダクトデザイン実習	LHR	
保健	芸術・美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	工業情報数理(情報Ⅰ読替)	基礎デザイン実習	インテリア計画	LHR	
保健	芸術・美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	工業情報数理(情報Ⅰ読替)	建築設計実習Ⅰ	建築計画	LHR	
保健	英語:コミュニケーションⅠ	基本の英語	家庭基礎	絵画(美術Ⅰ読替)	素描	構成	美術概論	総合探究(美的探究)	LHR

				専 門 科 授 業				
英語:コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	ビジュアルデザイン実習	デザイン実践	デザイン史	デザイン企画	コンピュータ演習	造形基礎	LHR
コミュニケーションⅠ	映像デザイン実習	映像概論	メディア技術	メディア演習	造形基礎	選択授業	LHR	
コミュニケーションⅠ	プロダクトデザイン実習	プロダクトデザイン製図	クラフト実習	造形基礎	選択授業	LHR		
英語コミュニケーションⅠ	インテリアデザイン実習	インテリアデザイン製図	インテリア計画	デザイン史	インテリア装備	造形基礎	選択授業	LHR
コミュニケーションⅠ	建築デザイン実習	建築構造	建築構造設計	建築設計実習Ⅱ	造形基礎	選択授業	LHR	
英語:コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	素描	構成	鑑賞・研究	美術科コース選択 デザイン、彫刻、絵画(日本画)、絵画(洋画)	総合探究(美的探究)	LHR	

平面表現 映像表現 プロダクト造形実習 インテリア表現 建築表現 古典探究(分割履修) 倫理 数学A イタリア語・事情 クック・アンド・ドゥ A

				専 門 科 授 業				
ケー	課題研究	ビジュアルデザイン実習	デザイン史	デザイン概論・演習	選択授業 A	選択授業 B	LHR	
表現Ⅰ	課題研究	映像デザイン実習	映像デザイン論	メディア演習	選択授業 A	選択授業 B	LHR	
表現Ⅰ	課題研究	プロダクトデザイン実習	デザイン計画・演習	選択授業 A	選択授業 B	LHR		
表現Ⅰ	課題研究	インテリアデザイン実習	インテリアデザイン製図	インテリア装備	選択授業 A	選択授業 B	LHR	
表現Ⅰ	課題研究	建築デザイン実習	建築計画	建築実務演習	選択授業 A	選択授業 B	LHR	
英語:演習	素描	美術史	美術実習	美術科コース選択 デザイン、彫刻、絵画(日本画)、絵画(洋画)	総合探究(美的探究)	LHR		

(プロダクト) 課題実習 A(インテリア) 課題実習 A(建築)
(P・PD・I・AD) 英語会話 基礎ハンダ 3年 選択授業 B

3年 選択授業 B
造形表現 B 課題実習 B(ビジュアル) 課題実習 B(映像)
課題実習 B(プロダクト) 課題実習 B(インテリア) 課題実習 B(建築)

卒業生紹介

巨匠から新星まで、工芸高校を卒業した多くの先輩が世界で名を残してきました。また現在も第一線で活躍しています。ほんの一部ですが、紹介します。



淀井 敏夫
(よどい としお)
1929年 大阪市立工芸学校 木材工芸科卒業
(現、工芸高校インテリアデザイン科)

日本を代表する彫刻家。対象を叙情的に表現した具象彫刻家。大阪市立工芸学校で教鞭もつと。斬新な手法・表現は現代具象彫刻の指針に。東京藝術大学教授の美術学部長も務めた。

1998年 日本芸術院会員。
2001年 文化勲章を受章。



上田 健一
(うえだ けんいち)
1930年 大阪市立工芸学校 工芸図案科卒業
(現、工芸高校ビジュアルデザイン科)

戦前・戦後、大阪デザイン界の中心で、その斬新な表現は多くの若いデザイナーの指針となる。功績は計り知れない。産業功労大阪府知事賞や文化功労大阪市民賞を受賞。

1970年 日本万国博覧会 EXPO 70
生活産業館プロデュース
1987年 勲5等瑞宝章を授与。



早川 良雄
(はやかわ よしお)
1936年 大阪市立工芸学校 工芸図案科卒業
(現、工芸高校ビジュアルデザイン科)

昭和期を代表するグラフィックデザイナー。日本調モダンと呼ばれるデザインを 最初期に展開した一人。50年代の関西グラフィックデザイン界をけん引し国際的 ザインプロジェクトなどに精力的に関わった。その影響はデザイン界全体に 及んでいる。

1982年 紫綬褒章
1988年 勲四等旭日小綬章を授与。



山城 隆一
(やましろ りゅういち)
1938年 大阪市立工芸学校 工芸図案科卒業
(現、工芸高校ビジュアルデザイン科)

阪急百貨店、東京高島屋の宣伝部を経て日本デザインセンターの創設に参加するなどグラフィックデザイナー、アートディレクターとして世界的に活躍。猫の心まで描いてしまうイラストレーターとしても絶大な人気を誇った。郵政省「ふみの日」切手意匠も手がける。

1985年 紫綬褒章
1993年 勲四等旭日小綬章を授与。



稗田 一穂
(ひえだ かずほ)
1938年 大阪市立工芸学校 工芸図案科卒業
(現、工芸高校ビジュアルデザイン科)

日本画家。工芸学校卒業後上京、東京美術学校(現・東京藝術大学)で本格的に日本画を学ぶ。花鳥画を得意とし幻想性と詩情性をあわせもつ作品で有名。

1972年 東京藝術大学日本画科教授。
1990年 日本芸術院恩賜賞を授与。
2001年 文化功労者表彰



小島 弘
(こじま ひろむ)
1940年 大阪市立工芸学校 木材工芸科卒業
(現、工芸高校インテリアデザイン科)

彫刻家。東京美術学校(現・東京藝術大学)彫刻科卒業後、法隆寺五重塔塑造の修復など、各地の仏像修復の仕事をする。平塚田中先生のアトリエに住み、日本美術院展に出品する。二紀会文部大臣賞40周年記念大賞・横浜美術協会50周年記念賞・青山学院学術褒賞、その他多数。青山学院大学名誉教授も務めた。

また、工芸高校には、卒業生たちから母校へ寄贈された、貴重な作品コレクションが存在します。これらの作品は各界に優秀な人材を数多く輩出してきた実績を示す貴重な作品群であるとともに、在校生にとっては、工芸高校の100年におよぶ長い歴史と系譜を、伝える生きた教材なのです。そのような「ほんもの」の作品群を間近に、日々学ぶことのできる教育環境が本校の誇りなのです。



四代 田辺 竹雲齋

(たなべ ちくうんさい)

1992年 美術科卒業。

三代竹雲齋の次男として大阪に生まれ東京藝大彫刻科を経て作家活動に入る。古くからの竹細工の枠を超えた斬新な作品は、新しい工芸作品として世界中に知られ、作品は世界中の美術館に収蔵されている。2017年 田辺竹雲齋 襲名。



仁野 覚 (にの さとる)

1964年 金属工芸科卒業。

(現プロダクトデザイン科)

ファッション界の重鎮。パリでアパレル企業のエージェントとして活躍。フランスを変えた男へファッション界の挑戦者と言われる。原宿にエスモードジャポン東京校を開校。現在エスモード・インターナショナルCEO。



吉岡 耕二 (よしおか こうじ)

1966年 美術科卒業。

日本を代表する洋画家。卒業後渡仏。パリ国立美術学校に留学。14年間フランスで活躍し色々な賞を受賞。サロン・ドートンヌ正会員。1981年日本に帰国。以後、現在も精力的に創作活動を続ける。



角谷 征一 (かくたに せいいち)

1958年 金属工芸科卒業。

(現プロダクトデザイン科)

茶湯釜の人間国宝である角谷一圭を父に持ち三代釜師として跡を継ぐ。朝日新聞社賞受賞するなど金工の伝統工芸界の中心的存在である。



中川 憲造 (なかがわ けんぞう)

1966年 図案科卒業。

(現ビジュアルデザイン科)

日本を代表するグラフィックデザイナー。インフォメーショングラフィックスの中心的存在である。国土交通省制定「公共ピクトグラム」横浜市中心市街「案内地図」など、仕事は多岐にわたる。元NDCグラフィックス代表。



友田 富造 (ともだ とみぞう)

1967年 写真工芸科卒業。

(現映像デザイン科)

写真家。1990年友田富造写真事務所設立。人物、料理、雑誌を中心に撮影。個展「風姿花伝」「黄山私観」「常州之行」等国内外で多数。「日本広告写真年鑑」「上海国際芸術展」他入選受賞多数。現在「日本広告写真家協会」副会長

デザイン・美術分野以外でも、その才能を活かして活躍されている著名な卒業生の皆さまを一部紹介。

芥川賞作家

川上 未映子

(かわかみ みえこ)

漫画家

多田 かおる

(ただ かおる)

俳優

時任 三郎

(ときとう さぶろう)

ブルースバンド「憂歌団」

木村 充揮

(きむら あつき)

内田 勲太郎

(うちだ かんたろう)

ロックバンド「あふりらんぼ」

PIKA(ピカ)・ONI(オニ)

歌手

PUSHIM(プシン)

ヒューマンビートボックス

AFRA(アフラ/藤岡 章)

漫画家

ひうら さとる

漫画家

西村 宗 (にしむら そう)

作家・コメンテーター

若一 光司

(わかいち こうじ)



山田 崇雄 (やまだ たかお)

1957年 図案科卒業。

(現ビジュアルデザイン科)

アートディレクター。1961年、早川良雄デザイン事務所入所。1971年、山田崇雄デザイン事務所開設。1977年、TCD設立、現在に至る。日本広告制作協会関西支部代表、大阪広告協会理事などの公職を務める。大阪市民表彰文化功労賞、日本デザイナー協会特別名誉会員、株式会社TCD代表取締役会長。

学校生活

ブレザーの制服に身を包み、幅広い地域から通う、個性あふれるクラスメイトたちと交流します。専門の勉強だけでなく、楽しく充実した高校生活が待っています。さまざまな生徒会行事や、特色ある修学旅行等、ユニークな学校行事を通じて、豊かな感性と協働性を身に付けます。

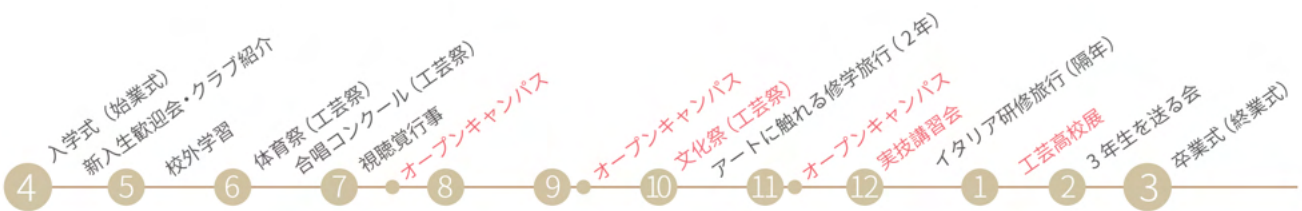
工芸生 × 行事

「工芸祭」と呼ばれる3つの生徒会行事と、校外の人との交流体験を通じて、豊かな感性を身に付けます。

1年間の主な学校行事

※ピンクの文字の行事は中学生が参加できます。

※修学旅行は年度によって時期が異なります。※やむを得ず内容が変更になる場合があります。



将来に役立つ様々な取り組み



国際交流イタリア研修旅行

1992年より芸術の都であるイタリアの芸術高校と生徒作品の情報交換等を通じて交流を深めてきた本校は、イタリアの歴史と文化に生で触れる研修旅行を実施してきました。

※参加希望生徒も多く、試験や面接があり難関ですが、ぜひ挑戦してください。



校内で受験できる 各種検定試験

- グラフィックデザイン検定 ● 英語検定
- 基礎製図検定

工芸高校で受験できるので便利です。毎年、多くの生徒が合格しています。

※年度により内容が変更することがあります。



校内・デッサン実技コンクール

学科の垣根をこえて生徒たちが競う自由参加のコンクール。腕試しに多くの生徒が切磋琢磨する光景は、工芸高校の専門性と特徴をよく表しています。

あこがれのブレザー制服

伝統ある校章を胸にあしらった工芸高校のブレザー制服。ウルトラマリンを基調とした独特の色合いは、学年や科の垣根を越えた、連帯のきずなです。



放課後 × 部活

多彩なクラブ活動と同好会

放課後の部活動はユニークで多彩。一般的な運動部はもちろん、工芸高校ならではの文化部がいっぱい。絵を描く部活動だけでも3種類。こだわりの部活動で充実した高校生活が過ごせます。時には他学科の先輩から課題の参考になることを教えてもらえるのも、工芸高校ならではの魅力です。

工芸高校は全日制と定時制課程が併設され、施設が共用なので、平日の部活動は午後5時までの大変短い活動時間です。そんな中でも充実した活動成果をあげられるのが工芸高校の凄さです。部活動から夢をかなえる人がいるのも、この学校の特色のひとつなのです。

部活動が映画や漫画に!?

工芸高校の個性いっぱいの部活動は校外からも注目され、漫画や映画になっています。例えば撮影研究部は『写真甲子園0.5秒の夏』のモデルに。アニメーション制作研究部は、ジャンプSQ『戦場アニメーションIKUSABA ANIMATION 中田貴大先生(著)』の舞台モデルになっています。

【運動部】

- ①剣道 ②バレーボール ③卓球 ④ソフトボール ⑤ソフトテニス ⑥バドミントン
- ⑦硬式テニス ⑧体操 ⑨陸上競技
- ⑩バスケットボール

【文化部】

- ⑪吹奏楽 ⑫漫画 ⑬アニメーション制作研究
- ⑭絵画 ⑮音楽 ⑯撮影研究 ⑰演劇 ⑱文芸
- ⑲放送 ⑳ESS

【同好会】

- ㉑古文化研究 ㉒彫金 ㉓彫刻 ㉔版画・陶芸
- ㉕茶華道 ㉖立体造形 ㉗ダンス

※年度によって部が新設・活動休止・廃部になっている場合や、名称が変更していることがあります。





もっと知ろう工芸高校

工芸高校を検討されている中学生の皆さんへ、
もっと知ってほしい魅力とは

気になる
卒業後の
進路・・・

進学は？

約9割が進学希望です。

国公立大学への進学をはじめ、多くの大学・専門学校の『指定校推薦』があるのも魅力の一つです。工芸高校からの卒業生は、高校時代の3年間で高度なデザイン・美術教育を受けているので、進学後も「基礎ができている」「制作物のクオリティが高い」など、評価が高い傾向にあります。

美大や芸大入試の特徴は？

大学入学共通テストとデッサンや色彩構成などの実技検査を組み合わせたものから、体験授業や作品持参の面接など、得意な分野で受験ができるように複数の入試形式があります。工芸生は日頃の授業や作品、合評の経験がそのまま活かされたり、先輩講座で話が聞けたりなど、たくさんの強みを自信に変えて受験に挑むことができます。

もう少しデザインの勉強したい。違うデザイン分野も知りたい。

「大阪市立デザイン教育研究所」が併設。

日本で唯一の、デザインが総合的に学べる公立の専門学校です。少人数定員の2年制で実践的な授業を実施しています。

工芸高校と併設されている「大阪市立デザイン教育研究所」（通称：デ研）との強固な連携も強みです。ドイツ「バウハウス」の教育スタイルにも由来する、工芸高校とデ研での5年間の専門教育に期待する企業も多いのです。公立の専門学校なので学費が私学の半分ほどになるのも魅力で、デ研の新入学生の半数以上が、「もっとデザインの勉強を続けたい」「違う分野のデザインの勉強もしたい」という、工芸高校の卒業生です。

過去3年間のおもな進学先

【国公立大学】

東京藝術大学/筑波大学/京都市立芸術大学/金沢美術工芸大学/沖縄県立芸術大学/秋田公立美術大学/大阪公立大学/広島市立大学/島根大学/大阪教育大学/長岡造形大学/尾道市立大学

【私立大学】

多摩美術大学/武蔵野美術大学/東京造形大学/関西大学/立命館大学/近畿大学/同志社女子大学/京都精華大学/大阪芸術大学/成安造形大学/京都芸術大学/神戸芸術工科大学/嵯峨美術大学/大阪成蹊大学/京都美術工芸大学/摂南大学

【指定校推薦選抜入試合格実績のある主な大学】

東京造形大学/立命館大学(映像)/関西大学(建築)/同志社女子大学(映像)/近畿大学/大阪芸術大学/大阪工業大学/大阪成蹊大学/京都精華大学/成安造形大学/京都芸術大学/神戸芸術工科大学/嵯峨美術大学 他多数

【特待生制度による合格実績がある大学・専門学校】

成安造形大学/大阪成蹊大学/神戸芸術工科大学/嵯峨美術大学/大阪芸術大学/大阪芸術大学 短期大学部/ビジュアルアーツ専門学校/大阪美術専門学校/日本写真映像専門学校





気になる
卒業後の
進路...

就職は？

工芸高校から社会に旅立つ、就職も多方面に実績があります。

就職希望者は少ないながらも、就職率は近年 100% を達成、希望者全員が就職できており、かつ専門性を活かした仕事の割合も8割を越えています。起業している卒業生から、本校への直接の求人もあり、実務経験を問わず即実戦で働ける機会も。「在校生 × 卒業生」のつながりを大切にしています。

求人は各科の専門性を期待するものが多く「指定校求人」もあります。造幣局、マツダ、日本国土開発など大手企業からの求人もあり、4年制大学に引けを取らない就職先も。時に専門外の就職先でも、本校で学ぶ「ものづくり精神」は他分野でも通じることが多いのも、実績に裏打ちされた事実です。

1月 工芸高校展 先輩の作品展示を見に行こう！

1月下旬に実施する、本校で最大の展示イベントです。各学科で、全学年の作品が展示されているので、実習内容が、ひと目でわかります。作品量の多さに誰もが驚きます。ぜひ保護者の方々もさそってご来校ください。

※学校ホームページより事前予約が必要な場合がありますので、ご注意ください。



大阪工芸会

卒業生は「大阪工芸会」の会員です。

6つの学科には、それぞれ卒業生の会（通称「たての会」）があり、それらをまとめたOB会が「大阪工芸会」です。「大阪工芸会」は有志の理事が中心となり、様々な学校支援活動を行っています。卒業後も、このような団結力と連帯感があるのが、工芸高校の特色でもあるのです。

【大阪工芸会】

【たての会】

- 【白鷗会】 ビジュアルデザイン科
- 【写友会】 映像デザイン科
- 【匠の会】 プロダクトデザイン科
- 【wids桜会】 インテリアデザイン科
- 【シグマ会】 建築デザイン科
- 【F会】 美術科

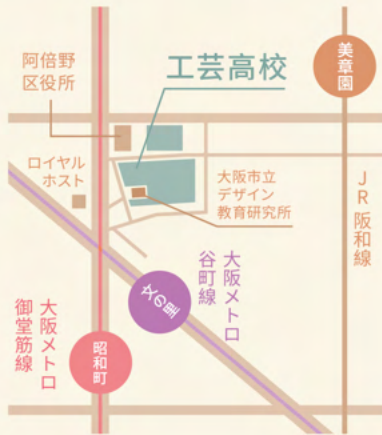
交通アクセス 大阪中心部からアクセスしやすい立地です。



JR、Osaka Metroの3線3駅が
利用できて通学に便利です。

-  JR 阪和線
美章園駅 西へ約 500m
-  Osaka Metro 御堂筋線
昭和町駅 1号出口より北へ約 600m
-  Osaka Metro 谷町線
文の里駅 3号出口より北へ約 200m

※ 当校に駐車場はございません。
学校へお越しの際は、
公共交通機関をご利用ください。



大阪府立工業高等学校

OSAKA PREFECTURAL KOGEI SENIOR HIGH SCHOOL

〒545-0004 大阪府大阪市阿倍野区文の里1-7-2
学校代表 TEL : 06-6623-0485 / FAX : 06-6623-8419